

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 **実績報告**

団体名	特定非営利活動法人 ひがしなだコミュニティメディア	代表者名	森田 三郎
事業名	ひがしなだ交流プラットホームづくり ーリアルな対面とヴァーチャルな対面をつなぐ地域メディア交流プロジェクトー		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2015 年 8 月 29 日	取材講座① 内容:東灘区内で開催された「ひがしなだサマーコンサート 2015」の取材・撮影講座
2015 年 9 月 8～10 日	取材講座② 内容:東灘区内の保久良神社の取材・撮影・編集講座
2015 年 9 月 8～10 日	編集講座① 内容:撮影済みの「保久良神社」動画の編集講座
2015 年 9 月 26 日	取材講座③ 内容:東灘区内の障害のある子どもと家族が安心して遊べる場を創出するイベント「ふれあいまつり in こうなんだいがく」の取材・撮影講座
2015 年 10 月 10 日	取材講座④ 内容:東灘区内の外国人学校「神戸ドイツ学院ヨーロッパンスクール」の環境に配慮した校舎とその取組みの取材・撮影講座
2015 年 11 月 3 日	取材講座⑤ 内容:東灘区内の多文化イベント「多文化フェスティバル深江 2015」で多言語取材・撮影講座
2015 年 12 月 19 日	ヴァーチャルとリアルをつなぐひがしなだメディア交流フォーラムの開催 【フォーラムタイトル】 ひがしなだディスカバリーミーティング ～メディアとリアルの垣根を越えて～
2016 年 2 月 7 日	取材講座⑥ 内容:東灘区内の音楽イベント 「ひがしなだヴァレンタインコンサート 2016」の取材講座
2016 年 2 月 7 日	WEB 配信講座① 内容:「ひがしなだヴァレンタインコンサート 2016」のレポートの様子のライブ配信講座
2016 年 3 月 26 日	取材講座⑦ 内容:東灘区内の阪神淡路大震災の復興をシンボルとして誕生したアーモンド並木と区内の水環境を知るイベント 「第 14 回アーモンド並木と春の音楽会」の取材・WEB 講座

効果と成果

本事業は、初年度の区内の団体の今を伝える動画サイトづくりを中心として、多様な人びとや団体を巻き込みながらネットワークを作っていくことから始まった。2年目の本年度の目標としては、ネット上のヴァーチャルなつながりから「顔の見える関係」を創りだす試みを行った。とりわけ12月に開催したフォーラム「ひがしなだディスカバリーミーティング」では、初年度から今年度にかけてヴァーチャルで出会った人びとや団体代表者に、集まっていただき、直接話し合っ、相互に協力し合えるネットワークを作る場を提供できた。団体代表者を含む参加した人びとからは、区内の団体に限定したイベントだからこそ1回限りのイベントに終わらないネットワークを創れ、今後の活動にとって、大きな励みになったとの感想をいただいた。

本事業を通して、計画当初期待する成果として挙げたグローバルな東灘の発掘・発信力の弱い団体と若い世代をつなぐことも実現できたと考えている。

収支決算書 (収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	361,000
自己資金	31,978
合 計	392,978

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	謝金	93,500	93,500
	旅費	8,220	8,220
	広告費	93,761	93,761
	備品費	94,680	94,680
	会場費	33,885	33,885
	雑費	47,328	36,954
	小 計	371,374	361,000
間接経費(一般管理費)		21,604	0
合 計		392,978	361,000